

本市では、令和2年に「松山市下水道ストックマネジメント計画」を策定し、老朽化した設備の計画的かつ効率的な更新を進めています。

令和7年5月に、中央浄化センターのブロワー棟の外壁改修工事が完成しました。

老朽化した施設の外壁改修を行うことで、見栄えが良くなるだけでなく、雨漏りや腐食を防止、施設の延命化を行うことができます。



《施工前》



《施工後》